

まずはみなさんにお礼を言いたい。それは、三川中はやさしい人が多いということです。みなさんのやさしい声掛けで、救われている人がいます。私もそのうちの一人です。「めざす生徒像」にあるようにこれからも、思いやりのある人を目指してほしいと思います。

今日は、人権に関する詩を紹介します。

この詩は金子みすずさんの「私と小鳥と鈴と」という詩です。後で質問しますので集中して聞いてください。

私が両手をひろげても、
お空はちつとも飛べないが、
飛べる小鳥は私のように、
地面を速く走れない。

私が体をゆすつても、
きれいな音は出ないけど、
あのなる鈴は私のように
たくさん歌は知らないよ。

鈴と、小鳥と、それから私、
みんなちがつて、みんないい。
それでは質問します。

小鳥の得意なことは？空を飛ぶこと。
鈴の得意なことは？きれいな音を出すこと。

私は、小鳥や鈴よりも、地面を速く走ることが出来て、たくさんさんの歌を知っています。
作者は、この詩について、みんな、得意なことや苦手なことがありながら、一度しかない人生を必死に生きている。そんな、一人ひとり、すべての人が、光り輝く大切な存在だと言っています。

詩の最後の「みんなちがつてみんないい」には作者の三つの思いが込められています。一つ目が「あなたはあなたでいいのです。」ということ。二つ目が「人を傷つけたり、いじめたりする人は入りません。」三つ目が、「相手をまるごと認めて傷つけない。」という思いです。

最近、「みんなちがつて、みんないい」という意味で「多様性」とか「ダイバーシティー」ということが使われていますが、今日の人権集会を通して、生徒全員が、「自分と他者との違い」をわかる人。認める人。応援できる人を目指してほしいと思います。

そして「みんなちがつて、みんないい」三川中学校を作りましょう。

また、みなさんに連絡があります。みなさんは、サードプレイスって知っていますか？
ファーストプレイスが家庭、セカンドプレイスが学校や職場、サードプレイスは自分が落ち着ける場所、自分が自分らしく居れる場所、自分自身と対話ができる居場所のことです。今回、PTAの役員さんと相談し、屋外にサードプレイスを作ることになりました。完成したら是非、活用してください。また、この場所の名前を生徒のみなさんに付けてもらえればと思います。